



## 社長定例記者会見概要

7月6日午後3時から、テレビ武田社長、ラジオ入江社長、BS星野社長による定例記者会見が、放送センター20階役員大会議室で開かれました。概要は以下のとおりです。

### <編成関連>

2016年度これまでの視聴率は、全日4位、G帯3位、P帯4位の状況。前年上期と比べて引き続き上昇傾向にある。4月クールは、日曜劇場『99.9-刑事専門弁護士-』がクールの民放連続ドラマで最高の平均視聴率を記録し、多くの方々に楽しんでいただくことができた。

バラエティでは、引き続き『マツコの知らない世界』『生き物にサンキュー!!』『ニンゲン観察バラエティ モニタリング』『ぴったんこカン☆カン』など、曜日の顔となる番組が堅調に推移している。情報系では『あさチャン!』が全国的に上昇傾向で、朝の生活習慣の一つに『あさチャン!』を選んでいただけるようになりつつあることは、嬉しいニュースである。

スポーツでは、フジテレビと共同で『バレーボール リオ五輪世界最終予選』を中継し、女子が五輪出場を勝ち取り、TBSの中継でも20%を超える視聴率を記録するなど、高い関心と呼ぶことができた。いよいよリオ五輪の気運も徐々に高まってきているが、TBSでは女子マラソンをはじめ、陸上、競泳などを予定しており、8月はスポーツライブの魅力余すところなくお伝えしたいと考えている。

### <営業関連>

第1四半期のセールスは、前年を上回る売上げを確保できて、数字としてはタイム・スポットともに想定していた通りである。ただ、問題は7月、8月辺りで急激に大きく冷え込みがあるかも知れず、第2四半期が心配である。

### <事業関連>

夏サカスは、今月16日から「デリシャカス 2016」を開催する。今年は「マイナビスポーツフィールド」を展開し、『炎の体育会 TV』とコラボレートする。映画「64-ロクヨン-前編/後編」はどちらも好調で、興行収入は前後編あわせて33億円を超え、観客動員数も270万人を超えている。熊川哲也氏率いるKバレエカンパニーが、5月、6月に続き、7月にも公演することを急遽決定した。7月は、熊川氏による「アルルの女」など3作品を一挙上演する。今年はゲーム「ドラゴンクエスト」の30周年ということで、「ドラゴンクエストミュージアム」を今月24日から渋谷で開催する。

最後に、4月に発表した「IHI ステージアラウンド東京」だが、こけら落とし公演として劇団☆新感線「髑髏城の七人 花鳥風月」を上演することを決定した。2018年6月までのおよそ1年3ヶ月のロングラン公演を予定しており、小栗旬さんら第一弾キャストも発表し、大きな反響もいただいた。ご期待いただきたい。

<ラジオ関連> TBSラジオ 入江社長

6月の首都圏ラジオ個人聴取率調査の結果が、7月12日に発表される。今回も首位を獲得すれば、V90、15年連続でのNo.1となる。5月の売上げは、タイム・スポットとも前年並み。7月以降は弱含み予想なので、厳格なコストコントロールによって利益を確保していきたい。

2005年10月よりサービスを開始した「TBS ラジオポッドキャスト」は、利用者数が300万人を超える人気を呼んでいたが、その配信コストが大きな負担となっていた。スマホが普及し、WiFi環境も整ったことから、ポッドキャストをストリーミング配信に切り替え、6月6日「TBS ラジオクラウド」をスタートした。ポッドキャスト同様、いつでもどこでも無料で手軽にTBSラジオのコンテンツを聴くことができる。ポッドキャストは6月末日で終了した。昨日5日の時点で、「TBS ラジオクラウド」の利用者数は60万人超。この「TBS ラジオクラウド」では、利用者の属性に合わせて個別に音声広告を配信するターゲット広告を準備しており、ネット広告市場に音声メディアとして攻め込んでいきたい。

<BS-TBS 関連> BS-TBS 星野社長

国内男子プロ32名による18ホールマッチプレー『ネスレインビテーション ナショナル プロゴルフマッチプレー選手権 レクサス杯』を7月30日、7月31日に生放送する。また、野球日本代表“侍ジャパン”の、U-18、女子、U-23の“3世代の戦い”を無料BSチャンネルではBS-TBSが独占放送する。応援アンバサダーとして古田敦也さんが就任し、アシスタントには稲村亜美さんを迎え、侍ジャパンの戦いに花を添える。さらに8月の単発番組として、8月5日に「昭和という時代」を数々のヒットソングとともに振り返る『昭和…愛しき歌よ！～五木寛之・わが人生の歌がたり～』を3時間SPで放送。終戦の日は恒例となった『第68回諏訪湖祭湖上花火大会』を生中継する。

以上